

報道関係各位

令和6年9月20日
佐倉市 企画政策部 広報課

佐倉市出身の脚本家・映画監督 上村 奈帆 氏 佐倉市市制施行 70 周年を記念したショートムービーを制作

趣旨

佐倉市出身の脚本家・映画監督である上村 奈帆（かみむら なほ）さんにより、市制施行 70 周年を記念して制作されたショートムービーを、記念式典等で上映・放送します。

キャストには、オーディションで選ばれた佐倉市内の高校に通う高校生と、佐倉東高校演劇部有志に加え、佐倉市出身の女優 ほり ゆり さんが出演しています。

■コンセプト



高校生の未来とゆめ乃は、互いの夢を応援し合う仲のいい幼馴染。そんな2人は、ひょんなことから一緒に映画を作ることになる。撮影を通してこれまで以上に仲を深めていく2人だったが、映画が完成してまもなく、ある事がきっかけですれ違ってしまう。



70 周年を迎える佐倉市にこれまでの思いを馳せつつ、友情の素晴らしさ、そして未来へのエールを描いたショートムービー。

■ショートムービー詳細

作品名： 佐倉市市制施行 70 周年記念映画「未来へ」（※読みは「みらいへ」）

監督・脚本： 上村 奈帆

出演： ほり ゆり、市内高校に通う高校生（公募）、佐倉東高校演劇部（有志）ほか
（キャスト 12 名、エキストラ約 60 名）

音楽： 秋山 裕和（作曲家・佐倉市出身）

主題歌： 「ローファー」南壽 あさ子（シンガーソングライター・佐倉市出身）

制作・著作： 佐倉市 ©SAKURA CITY 70th

上映・放送・配信日

■10月27日（日）佐倉市市制施行 70 周年記念式典 第1部（佐倉ハーモニーホール）で上映
※一般のかたが見る場合、参観者募集に応募する必要あり（10月2日〆切、多数時抽選）

<https://www.city.sakura.lg.jp/sakura70th/shikiten/18962.html>

■11月11日（月）～17日（日）毎日 午前10時～／午後10時～
佐倉市広報番組「Weekly さくら」（ケーブルネット 296）

■11月11日（月）午前10時～ 佐倉市公式 YouTube「さくら動画配信」⇒



撮影場所（ロケ地）

■撮影日 4日間（8月3日、8月20日、8月21日、8月26日）

■撮影場所（順不同） 佐倉城址公園、佐倉ふるさと広場、印旛沼サンセットヒルズ、佐倉ハーモニーホール、夢咲くら館、京成大佐倉駅、佐倉東高校、旧志津小学校青菅分校

上村 奈帆 さん（脚本家・映画監督）

佐倉市内での撮影作品として、映画「蒼のざらざら」、「書くが、まま」や、佐倉東高校演劇部とコラボレーションしたショートムービー「サクラ咲く～ひとひらのひかり～」等の実績あり。

監督・脚本を務めた「三日月とネコ」（主演：安達祐実、倉科カナ、渡邊圭祐）で商業映画デビュー。その他、映画「市子」（脚本）、テレビドラマ「夫を社会的に抹殺する5つの方法 Season2」（脚本・監督）など多くの作品の制作に携わっている。

【上村 奈帆さんコメント】

とても充実した思い出深い夏でした。映画をつくることの楽しさを改めて感じながら、キャスト・スタッフはじめ佐倉市のみなさん、高校生の方々とアイデアを持ち寄って制作しました。あの夏を刻みつけたような爽やかな気持ちが、佐倉の記念ムービーとして長く愛していただけますように。

ほり ゆり さん（女優）

佐倉市出身。スカウトをきっかけに14歳で短編映画デビュー。

以降、ドラマや映画、舞台など幅広く活動中。舞台の脚本演出、プロデュース業も行っている。10月には舞台「普通になれなくて」の公演が控えている。

【近年の主な出演作】

ドラマ「ソロ活女子のススメ」シリーズ、「クラスメイトの女子、全員好きでした」、映画「三日月とネコ」、CM「Sango port」等

【ほり ゆり さんコメント】

同級生の監督と、高校生の皆さんと撮影する中でロケ地も思い出深い場所ばかりで、とてもノスタルジックな気持ちになりました。私の育った大好きな佐倉市70周年の、記念すべき作品に参加出来たこと、とても嬉しく思っています。

※以上、事前告知等についてご協力をお願いいたします。

【本件へのお問い合わせ・取材連絡先・送信元】

佐倉市役所 企画政策部 広報課（担当：植木・齋藤）

TEL：043-484-6206／FAX：043-486-8720／E-mail：media@city.sakura.lg.jp